【FdData 中間期末：中学歴史】
[キリスト教世界とルネサンス]
◆パソコン・タブレット版へ移動

[中世ヨーロッパ]
[問題](前期期末改)
　次の文章中の①，②に適語を入れよ。
　ローマ帝国は，4 世紀に東西に分かれた。東ローマ帝国(ビザンツ帝国)は 15 世紀まで続いたが，西ローマ帝国は 5 世紀に滅ぼされた。中世のヨーロッパではキリスト教が広まり，人々の考えや生活に大きな影響をあたえていた。キリスト教は，ビザンツ帝国と結びついた(　①　)会と，ローマ教皇(法王)を中心にした(　②　)教会があったが，西ヨーロッパ諸国の王，貴族や都市は，(②)教会と結びついて勢力をのばした。

[解答]① 正教　② カトリック

※出題頻度：「キリスト教△」「カトリック教会△」「ローマ教皇△」「正教会△」

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 古代のローマ帝国は，4 世紀に東西に分かれたが，このうち，15 世紀まで続いた国の名前を答えよ。

(2) 中世のヨーロッパにおいて，人々の精神的な支えとなった宗教は何か。

(3) (2)で答えた宗教で，西ヨーロッパで勢力をもっていた宗派を何というか。「～教会」という形で答えよ。

(4) (3)の頂点に立ち，中世のヨーロッパ社会で国王以上の権威と影響力を持っていた人物がついていた地位は何か。

(5) (2)で答えた宗教で，(1)の国と結び付いていた宗派は何か。

[解答](1) 東ローマ帝国(ビザンツ帝国)

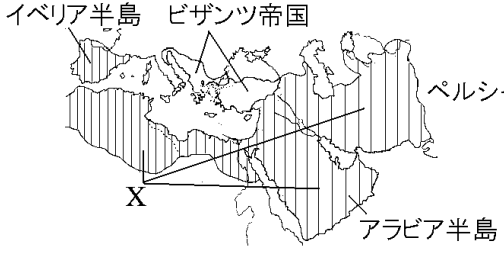
(2) キリスト教　(3) カトリック教会

(4) ローマ教皇　(5) 正教会

[イスラム世界の拡大]

[問題](2 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。



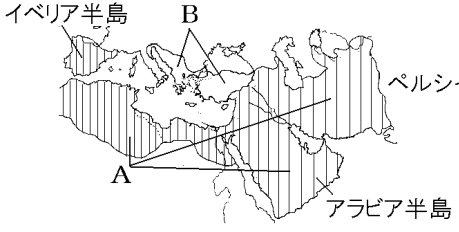
ビザンツ帝国の東方では，7 世紀にアラビア半島に成立した(　①　)帝国(図のX)が急速に力をのばし，東はペルシャ，西は北アフリカやイベリア半島に至る地域を支配した。イスラム世界は，13 世紀にモンゴル帝国の支配を受けたが，15 世紀に(　②　)帝国がビザンツ帝国を征服し，16 世紀にインドにムガル帝国が成立するなど，再び勢力を広げた。

[解答]① イスラム　② オスマン

※出題頻度：この単元はときどき出題される。

[問題]

次の各問いに答えよ。



(1) 7 世紀にアラビア半島でおこり，東西に勢力範囲を広げた図の A の国名を答えよ。

(2) イスラム世界は，13 世紀に何という国の支配を受けたか。

(3) 図の B の国名を答えよ。

(4) 15 世紀に図の B の国を滅ぼしたイスラムの国を何というか。

(5) 東地中海からアフリカ東岸，インド，東南アジアで活動し，インド洋の交易の主な担い手となったのは(　　)(イスラム教徒)の商人であった。(　　)に適する語をカタカナ 4 字で答えよ。

(6) イスラム世界は，B の国から古代(　　)の学問を受けついで発展させた。(　　)に適語を入れよ。

[解答](1) イスラム帝国

(2) モンゴル帝国　(3) ビザンツ帝国

(4) オスマン帝国　(5) ムスリム

(6) ギリシャ

[十字軍]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～I で誤っているものを 2 つ選び，正しい語句に直せ。

7 世紀の初めにアラビア半島のメッカ(右図ア)で A イスラム教が生まれた。11 世紀の中ごろ，キリスト教の聖地である B パレスチナ(図イ)が，C イスラム教徒によってうばわれた。これに対し，D ローマ教皇の呼びかけによって，ヨーロッパの王や貴族は E 十字架軍を組織して，B 奪回を目指し，200 年にわたって 7 回の遠征軍を送った。E 軍は F 失敗に終わり，G 教皇の権威は弱まった。しかし，進んだイスラム世界と接したことで，H ヨーロッパに新しい文化がもたらされた。西アジアとの貿易がさかんになり I イタリアの都市が栄えた。

[解答]B エルサレム，E 十字軍
※出題頻度：「イスラム教△」「エルサレム(地図)◎」「ローマ教皇△」「十字軍◎」

[問題](1 学期中間)
次の各問いに答えよ。

(1) 地図中のAの都市で 7 世紀の初めに成立し，アラビア半島全体に広がった宗教は何か。

(2) 地図中 B の(　①　)を奪回するために，ローマ教皇の呼びかけによって，ヨーロッパの王や貴族が(　②　)軍を派遣した。①，②にあてはまる地名，語句を答えよ。

[解答](1) イスラム教　(2)① エルサレム　② 十字

[問題](1 学期期末)

次の文章を読み, 後の各問いに答えよ。

(説明文)

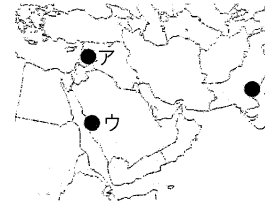
(　A　)の呼びかけに応じて, ヨーロッパ各国の王は a キリスト教の信者らによる軍隊をつくり, (　B　)信者らの支配する, b 聖地を奪い返すために遠征を行った。

(1) 説明文中の A には, キリスト教会の頂点に立つ地位が入る。A にあてはまる語句を答えよ。

(2) 説明文中の B にあてはまる宗教を答えよ。

(3) 説明文中の下線部 a について, この軍隊を何というか, 答えよ。

(4) 説明文中の下線部 b について，①この位置を右の地図のア～ウから選び，記号で答えよ。②また，その地名を答えよ。



(5) 下線部 a の軍隊が遠征を行った結果として，あてはまるものを次のア～エから１つ選び，記号で答えよ。

ア　遠征の結果，ヨーロッパにおけるキリスト教の力がいっそう強まった。

イ　遠征の結果，東西の交流が進み，ヨーロッパで学術・文化が発展した。

ウ　遠征の結果，ヨーロッパが勝利し，ヨーロッパの工業化が進んだ。

エ　遠征の結果，ヨーロッパが勝利し海上の航路を利用した貿易が活発になった。

[解答](1) ローマ教皇　(2) イスラム教　(3) 十字軍　(4)① ア　② エルサレム　(5) イ

[問題](1 学期期末)

十字軍の目的を「エルサレム」「イスラム教」の語句を使って簡単に説明せよ。

[解答]聖地であるエルサレムをイスラム教徒から奪い返すこと。

[ルネサンス]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Hで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

十字軍によってイスラム文化と接したヨーロッパは，イスラム世界が保存していたA<u>ギリシャの文化</u>をふたたび取り入れた。14世紀ごろから，西アジアとの貿易でさかえたB<u>イタリアの都市</u>を中心に，C<u>キリスト教のしきたりにとらわれない，自由でいきいきとした文化</u>がおこった。この動きをD<u>ルネサンス</u>(文芸復興)という。美術では，E<u>レオナルド・ダ・ビンチ</u>のF「<u>モネ・リザ</u>」(図のア)，G<u>ミケランジェロ</u>のH「<u>ダビデ</u>」(図のイ)が有名である。

[解答]D ルネサンス，F モナ・リザ
※出題頻度：「イタリアの都市△」「ルネサンス◎」「レオナルド・ダ・ビンチのモナ・リザ〇」「ミケランジェロのダビデ〇」

[問題](3 学期)

右の資料について，次の各問いに答えよ。

A

B

(1) これらの作品が作られたころの文化の動きを何というか。

(2) 資料の A，B の作者名を次の[　　]からそれぞれ選べ。

[ミケランジェロ　ボッティチェリ　レオナルド・ダ・ビンチ]

[解答](1) ルネサンス　(2)A レオナルド・ダ・ビンチ　B ミケランジェロ

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

(　①　)軍は，ヨーロッパ社会にイスラム世界が保存していた古代ギリシャの文化を見直させるきっかけとなった。14 世紀ごろから，(　②　)の都市を中心に，キリスト教のしきたりにとらわれずに人間や自然をありのままに見つめる，自由でいきいきとした文化がおこった。こうした動きを(　③　)という。美術では，(　④　)の「モナ・リザ」や(　⑤　)の「ダビデ」が有名である。

[解答]① 十字　② イタリア　③ ルネサンス　④ レオナルド・ダ・ビンチ　⑤ ミケランジェロ

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

A

B

C

(1) A の①作者名と②作品名を答えよ。

(2) B の①作者名と②作品名を答えよ。

(3) C の作者名を答えよ。

(4) これらの作品が作られたころの文化の動きを何というか。

(5) これらから当時の文化のどのような考え方がわかるか。次から選べ。

ア　古いしきたりを守る。

イ　人間や自然をありのままに見つめる。

ウ　教会の改革を目指す。

(6) (4)はどこの都市で始まったか。次の[　　]から選べ。

[ドイツ　イタリア　フランス]

[解答](1)① レオナルド・ダ・ビンチ ② モナ・リザ　(2)① ミケランジェロ ② ダビデ　(3) ボッティチェリ (4) ルネサンス　(5) イ　(6) イタリア

※出題頻度：「3つの三美神(古代・中世・ルネサンス)の時代順○」「ボッティチェリ△」

[問題](1 学期中間)

　次の資料の A～C を古い順に並べ替えよ。

A

B

C

[解答]B→C→A

[問題](1 学期期末)

　ルネサンスが起きたのはなぜか。「古代ヨーロッパの文化」「イスラム世界」「十字軍」の 3 つの言葉を必ず使い, 答えよ。なお，3 つの言葉はどの順番で使ってもかまわない。

[解答]イスラム世界に十字軍が攻めていったことにより，そこに残されていた古代ヨーロッパの文化に出会い，それを十字軍がヨーロッパに持ち帰ったから。

[問題](1 学期期末)

ルネサンスに関係することとして間違っているものを次から１つ選べ。

ア　レオナルド・ダ・ビンチの「モナ・リザ」など，人間性を表現する絵画が描かれた。

イ　火薬，羅針盤，活版印刷術が実用化された。

ウ　ガリレオ・ガリレイが唱えた地動説がカトリック教会に認められた。

エ　ギリシャ，ローマの古代文明を学びなおす学問や芸術がさかんになった。

[解答]ウ

※出題頻度：「火薬・羅針盤・活版印刷術△」

[問題](1 学期中間)

　ルネサンス期にヨーロッパに広まった発明品として間違っているものを次の[　　]の中から 1 つ選べ。

[羅針盤　火薬　ガラス　活版印刷術]

[解答]ガラス

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは,FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で,印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は,実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため,出題傾向の90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960
メール： info2@fdtext.com